

現代  
物故者事典  
2018  
s  
2020

# 凡 例

## 1. 構 成

本書は、日本人（5,203人）と外国人（1,123人）、2015～2017年版の補遺（451人：日本人346人、外国人105人）からなる。

## 2. 収録期間・典拠

- (1) 2018年（平成30年）1月1日から2020年（令和2年）12月31日までの3年間に死亡した内外の著名人を収録した。
- (2) 訃報の確認には国内の主要な新聞・雑誌・年鑑等を使用した。

## 3. 見出し

見出しは本名、別名（筆名、俳号、雅号等）を問わず一般に最も多く使用されているものを採用した。

見出しに採用しなかった人名のうち、有名な別名や訃報の見出しとなっていた人名などは適宜、参照見出しとした。

<例>

五条 珠淑 ごじょう・たまとし

⇒明日 待子（あした・まつこ）を見よ

### (1) 日本人

- (a) 漢字の姓名には、現代かなづかいによる読みがな（ひらがな）を付記した。ただし、ぢ→じ、づ→ずにそれぞれ統一した。

### (2) 外国人

- (a) 韓国・朝鮮人名は、韓国・朝鮮語音（民族読み）のカタカナ表記を見出しとし、漢字表記・英字表記が判明している場合は、それも付した。

- (b) 中国人名は、原則漢字表記を見出しとし、日本で一般に広く知

られている読みをカタカナで付した。英字表記が判明している場合は、それも付した。

- (c) 漢字圏以外の外国人名は、姓名のカタカナ表記（倒置形）とし、日本で一般に広く知られている表記を採用した。英字表記が判明している場合は、それも付した。

## 4. 見出しの排列

- (1) 見出し人名は、姓・名をそれぞれ一単位とし、姓・名の順に読みの五十音順に排列した。敬称や、姓と名に分かち難い人名は、全体を姓とみなして排列した。
- (2) 外国人名に多い長音符（音引き）は排列上無視した。

## 5. 記載事項

原則、以下の順に記載した。

職業・肩書／<sup>専</sup>専攻分野／<sup>国</sup>国籍／<sup>没</sup>没年月日、没年齢\*〔死因〕／<sup>生</sup>生年月日／<sup>出</sup>出生・出身地／<sup>名</sup>本名、旧姓・名、別名／<sup>屋</sup>屋号／<sup>学</sup>学歴・学位／<sup>歴</sup>経歴／<sup>賞</sup>受賞名／<sup>資</sup>資格／<sup>団</sup>所属団体／<sup>家</sup>家族／<sup>師</sup>師匠

\*没年齢は、原則として満年齢を採用した。

## 6. 補 遺（2015～2017）

前版刊行後に死亡が判明した人物のうち、2015年1月1日から2017年12月31日までの3年間に死亡した内外の著名人を収録した。

【あ】

**相賀 一郎** あいが・いちろう 大阪府立大学学長・名誉教授 福岡国際大学学長 ①生物学、生物環境調節工学 ②令和2年(2020)5月17日 87歳【肝不全】 ③昭和7年(1932)6月10日 ④福岡県福岡市 ⑤九州大学理学部生物学科【昭和33年】卒、九州大学大学院理学研究科生物学専攻【昭和42年】博士課程単位取得退学 理学博士(九州大学)【昭和44年】 ⑥大阪府立大学教授を務め、平成9～13年学長。その後、16年まで福岡国際大学学長。福岡女子短期大学学長、10年まで公立大学協会会長なども務めた。 ⑦瑞宝中級章【平成20年】、CELLSS学会論文賞【平成8年】、生態工学会特別功績賞【平成13年】、日本農業工学会フェロー【平成14年】、日本生物環境調節学会功績賞【平成14年】 ⑧日本生物環境調節学会、大気汚染学会、生態工学会

**相川 平松** あいかわ・へいまつ 新潟県議(自民党) ⑨令和1年(2019)6月18日 98歳【心不全】 ⑩大正9年(1920)9月20日 ⑪新潟県新潟市江南区 ⑫通信講習所卒 ⑬新潟市議を経て、昭和54年新潟県議に初当選。当選6回。平成9年県議会議長。自民党県連総務会長などを歴任。15年引退した。 ⑭旭日中級章【平成15年】

**相沢 健二** あいざわ・けんじ 新潟日報社論説委員 ⑮平成30年(2018)12月18日 81歳【悪性リンパ腫】 ⑯昭和12年(1937)1月2日 ⑰新潟県新潟市 ⑱早稲田大学第一文学部卒 ⑲昭和34年新潟日報社に入社。報道部長代理、上越支社報道部長、論説委員、論説副委員長、論説委員長を歴任。平成9年監査役、11年社友。

**会沢 俊三** あいざわ・しゅんぞう 名古屋聖霊短期大学学長 ⑳神学、教育学 ㉑平成30年(2018)10月4日 83歳 ㉒昭和10年(1935)1月13日 ㉓新潟県新発田市 ㉔南山大学神学科【昭和39年】卒、アメリカ・カトリック大学大学院【昭和41年】修了 ㉕南山学園理事、南山中、南山高各校長を経て、名古屋聖霊短期大学学長。 ㉖瑞宝中級章【平成25年】

**相沢 毅** あいざわ・たけし 日本フィルコン社長 ㉗令和1年(2019)8月7日 75歳 ㉘昭和19年(1944)2月15日 ㉙東京都 ㉚早稲田大学政経学部【昭和42年】卒 ㉛昭和42年日本金網(現・日本フィルコン)に入社。総務部長などを経て、平成10年取締役、13年常務、16年社長に就任。

**相沢 英孝** あいざわ・ひでたか 一橋大学名誉教授 ㉜知的財産法、無体財産法 ㉝令和1年(2019)5月10日 65歳【多臓器不全】 ㉞昭和29年(1954)4月16日 ㉟東京都 ㊱東京大学経済学部【昭和52年】卒、東京大学大学院法政学政治学研究所【昭和58年】博士課程単位取得退学 ㊲昭和59年筑波大学歴史人類学系講師、63年助教授、平成10年早稲田大学助教授、12～16年教授、

15～20年東京大学特任教授、16年一橋大学大学院国際企業戦略研究科教授。著書に「バイオテクノロジーと特許法」「知的財産法概説」、編著に「電子マネーと特許法」など。 ㊳妻=塩川美佳(モデル)、父=相沢英之(衆議議員)、弟=中島周(キュービー取締役会長)、相沢宏光(医師)

**相沢 英之** あいざわ・ひでゆき 衆議議員(自民党) 経済企画庁長官 大蔵事務次官 ㊴平成31年(2019)4月4日 99歳【肺炎】 ㊵大正8年(1919)7月4日 ㊶大分県宇佐市 ㊷東京帝国大学法学部政治学科【昭和17年】卒 ㊸昭和17年大蔵省(現・財務省)に入省。45年6月理財局長、46年6月主計局長を経て、48年6月事務次官。49年退官し、51年衆議院鳥取県全県区に自民党から初当選。平成2年第二次海部内閣の経済企画庁長官に就任。8年小選挙区制の導入により鳥取2区から8選。12年6月連続9選を果たし、7月更迭された久世公麿の後任として第二次森連立内閣の金融再生委員会委員長に就任。15年の総選挙ではかつて自らの公設秘書を務めた川上義博に破れ落選、政界を引退した。21～23年東京福祉大学学長、21～22年東京都参与。妻は女優の司葉子。 ㊹勲一等旭日大綬章【平成14年】 ㊺弁護士 ㊻妻=司葉子(女優)、長男=相沢英孝(一橋大学名誉教授)、二男=中島周(キュービー取締役会長)、三男=相沢宏光(医師)

**相島 逸穂** あいしま・いつほ 旭化成工業専務 ㊼令和1年(2019)8月25日 92歳 ㊽大正15年(1926)11月5日 ㊾佐賀県佐賀市松原町 ㊿九州大学工学部応用化学科【昭和24年】卒 工学博士 ㊽昭和24年旭化成工業(現・旭化成)に入社。49年取締役、50年常務、56年専務、平成3年取締役。3～5年旭エンジニアリング社長も務めた。 ㊽科学技術庁長官賞

**相宗 達** あいそう・いたる 読売新聞メディア企画局長 熊本県民テレビ専務 ㊽平成31年(2019)4月20日 77歳【肺炎】 ㊾昭和17年(1942)3月1日 ㊿京都府 ㊽早稲田大学政治経済学部【昭和40年】卒 ㊽昭和40年読売新聞社に入社。平成4年経済部長、6年編集局次長、8年大阪読売新聞社社長室長、10年読売新聞メディア企画局長を歴任。12年熊本県民テレビへ出向し常務、14年常務兼放送技術局長メディア委員会担当、16年専務。

**愛田 武** あいだ・たけし 愛田観光社長 愛田企画社長 ㊽平成30年(2018)10月25日 78歳 ㊾昭和15年(1940) ㊿新潟県胎内市 ㊽本名=榎本武(えのもと・たけし) ㊽フランスベッドの営業マンを経て、昭和44年ホストに。3年間でナンパワンの座に就き、46年クラブ愛を開設。のち新宿・歌舞伎町の愛本店をはじめ、多店舗を経営。最盛期は4店舗でホストを約300人抱え、年商は20億円を超えたとされる。ヒゲとメガネがトレードマークで、日本のホストクラブ誕生時から業界に関わり、ホストクラブ経営の第一人者として、テレビ出演や雑誌取材なども活躍。14年「ホスト王が明かすいい女の法則」、16年「ホスト王・愛田流天下無敵の経営術」を出版。23年脳梗塞で倒れ、その後2回脳梗塞を発症し、26年引退した。

**相原 左義長** あいはら・さぎちろう 俳人「虎杖」代表 ㊽平成30年(2018)7月19日 91歳 ㊾大正15年(1926)7月22日 ㊿愛媛県伊予郡原町村(砥部町) ㊽本名=相原惣三郎 ㊽松山工電気科【昭和18年】卒 ㊽



あ

昭和22年四国配電に入社。54年四国電力松山総合事務所長。一方、22年より作句を始め、「雲雀」「糸瓜」「柿」を通じて富安風生に師事。27年川本風風の「虎杖」に移り、47年編集委員、60年代表となる。同年「海程」に入会して金子兜太に師事。平成2年愛媛県現代俳句協会会長や現代俳句協会四国連絡協議会会長などを歴任。昭和20年広島駅構内の列車の中で被爆した経験から、戦争や原爆をテーマとした句を詠み続けた。句集に「天山」「ペンドル」「地金」などがある。 ㊽加美俳句大賞スウェーデン賞(第10回、平成17年度)「地金」 ㊽電気主任技術者第一種 ㊽現代俳句協会(名誉会員)

**相原 三郎** あいはら・さぶろう 横浜銀行副頭取 大蔵省大臣官房審議官 ㊽令和1年(2019)5月1日 92歳【老衰】 ㊾大正15年(1926)6月18日 ㊿神奈川県平塚市 ㊽東京帝国大学法学部【昭和23年】卒 ㊽大蔵省(現・財務省)主計局主計官を経て、昭和46年大阪税関長、47年国税庁徴収部長、48年大蔵省大臣官房官房審議官を務めた後、退官。同年10月横浜銀行入行、同年11月常務、54年12月専務、60年6月副頭取に就任。61年産業貿易センター社長。 ㊽勲三等瑞宝章【平成12年】

**相原 隆** あいはら・たかし 日動火災海上保険社長 ㊽令和1年(2019)6月8日 82歳【痔がん】 ㊾昭和12年(1937)1月1日 ㊿長野県長野市 ㊽早稲田大学第一政経学部【昭和35年】卒 ㊽昭和35年日動火災海上保険(現・東京海上日動火災保険)に入社。62年取締役、平成2年常務、5年専務、7年社長、13年会長を歴任。

**相原 誠** あいはら・まこと ミュージシャン ㊽令和2年(2020)4月13日 68歳【虚血性心不全】 ㊾秋田県秋田市 ㊽グループ名=キャロル、ダウン・タウン・ブギウギ・バンド ㊽昭和48年ミッキー・カーチスを介して矢沢水吉がリーダーを務めるロックバンド、キャロルにドラマーとして参加。同年のシングル「やりきれない気持ち/ホープ」のレコーディング後にバンドを離れると、同年宇崎竜童率いるダウン・タウン・ブギウギ・バンドに参加、51年までドラマーとして在籍。その後は、自身のバンド、JABB、SUCKING ROUGEなどでギタリストやシンガーとしても活動する傍ら、ARB、原田芳雄など多数のサポートで音楽活動を続けた。平成14年肝臓がんで余命3ヶ月を宣告されるが克服。音楽活動の他、新宿の老舗ロックバー「VELVET OVERHIGH'M d.m.t.」、ライブハウス「スモークン・ブギ」のオーナーとしてもその名を知られた。「骨董まこちゃん」もオープンした。

**相星 雅子** あいほし・まさこ 作家 ㊽平成31年(2019)3月12日 81歳 ㊾昭和12年(1937) ㊿戦時中、特攻隊員らにお母さんと慕われ、戦後私財を投げ隊員らの慰霊と戦争の語り部として半生をささげた鹿児島県知覧町の鳥浜トメの人柄に惹かれ、昭和63年頃から取材を続ける。平成4年それらをもとにしたドキュメンタリータッチのエッセイ集「華のときは悲しみのとき一知賢特攻おばさん物語」を出版。平成6年同人誌「小説春秋」を創刊。10～18年南日本新聞「新春文芸」小説部門の選考委員を務めた。 ㊽南日本文学賞【平成2年】「下関花嫁」

**阿江 茂** あえ・しげる 南山大学名誉教授 ㊽遺伝学、生物学 ㊽令和2年(2020)7月30日 93歳【肺炎】 ㊾昭和2年(1927)2月20日 ㊿大阪府 ㊽京都大学理学部動物学科【昭和27年】卒、ノートルダム大学大学院生物学研究科Biology専攻博士過程修了 Ph.D.B., 理学博士 ㊽昭和42年南山大学教授、平成7年名誉教授。アゲハチョウ科の遺伝進化、生態について研究。同年豊橋市自然史博物館に、アゲハチョウ科の標本約7000点を寄贈した。著書に「蝶の交配と飼育」「チョウと共に生きる」などがある。 ㊽瑞宝中級章【平成21年】 ㊽日本鱗翅学会、日本遺伝学会、日本昆虫学会

**青木 昭** あおき・あきら 日本銀行理事 日本証券金融社長 ㊽令和1年(2019)12月20日 88歳【心不全】 ㊾昭和6年(1931)11月30日 ㊿愛知県名古屋 ㊽東京大学経済学部【昭和28年】卒 ㊽昭和28年日本銀行に入行。公定歩合操作を預かる総務部調査役、同部企画課長、ニューヨーク駐在参事(支店長)、55年12月総務部長。56年3月機構改革で総務局長、59年2月営業局長、60年理事、平成元年10月日本輸出入銀行(現・国際協力銀行)副総裁を歴任。4年日本証券金融社長に就任し、10年会長、のち相談役を務めた。 ㊽父=青木清(東邦ガス会長)

**青木 篤志** あおき・あつし プロレスラー ㊽令和1年(2019)6月3日 41歳【オートバイ事故死】 ㊾昭和52年(1977)9月25日 ㊿東京都大田区 ㊽東京実業高卒 ㊽東京実業高時代からアマチュアレスリングで活躍し、卒業後に陸上自衛隊に入隊。平成17年5月プロレスリング・ノアに入団。同年12月三沢光晴、田上明組とのタッグ戦でデビュー。22年12月九藤正道と組んでGHCジュニア王座を初戴冠。25年1月秋山準らと全日本プロレスに移籍し、看板選手として活躍。26年5月世界ジュニア王座を獲得。31年5月までに4度同王座を獲得した。現役時代は170センチ、85キロ。得意技はアサルトボート(変形バックドロップホールド)。31年6月オートバイで東京都千代田区北の丸公園の首都高速道路を走行中、事故に遭い死亡。41歳の若さだった。

**青木 和夫** あおき・かずお 石巻市長 石巻ガス創業者 ㊽令和1年(2019)5月4日 91歳【老衰】 ㊾昭和3年(1928)1月25日 ㊿宮城県石巻市 ㊽一橋大学【昭和27年】卒 ㊽昭和34年石巻ガスを創業。石巻青年会議所理事長も務める。47年から石巻市長を3期12年務め、日和大橋の架橋や石巻工業港副港の建設、石巻専修大学の誘致に尽力した。59年退任。 ㊽勲四等瑞宝章【平成11年】

**青木 克規** あおき・かつのり 神鋼環境ソリューション社長 ㊽平成30年(2018)11月11日 71歳【病氣】 ㊾昭和22年(1947)1月1日 ㊿山口県 ㊽一橋大学商学部【昭和45年】卒 ㊽昭和45年神戸製鋼所に入社。平成16年専務執行役員を経て、18年から6年間、神鋼環境ソリューション社長を務めた。

**青木 銀一** あおき・ぎんいち 三笠市長 ㊽令和1年(2019)5月5日 89歳【急性心不全】 ㊾昭和4年

【ア】

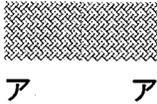
**アイアコッカ, リー Iacocca, Lee** 実業家 クラ イスラー会長・CEO ◎米国 ◎2019年7月2日 94歳 [パーキンソン病に伴う合併症] ◎1924年10月15日 ◎米国・ペンシルベニア州アレントン ◎本名=Iacocca, Lido Anthony Lee ◎リーハイ大学工学部 [1945年] 卒, プリンストン大学大学院機械工学専攻 [1946年] 修了 ◎イタリア移民の子。ホットドッグ店を営む比較的裕福な家庭に育ち、大学院まで進んで工学を学んだ。1946年フォード・モーターに技術者として入社。販売部門に転じて頭角を現し、60年副社長兼事業部マネジャーとなり、スポーツなど小型車「マスタング」の開発責任者として商品企画や営業面を統括。「マスタング」は大ベストセラーとなり、彼の名声を高める大きな要因となった。70年40代半ばにして社長に就任。78年ヘンリー・フォード2世により解任され、直後に破綻の瀬戸際にあったライバル会社クライスラー(のちのフィアット・クライスラー・オートモービルズ)の社長に転身。79年会長兼CEO(最高経営責任者)。米政府から支援を引き出す一方、84年には世界初の“ミニバン”を発売。抜群の指導力を発揮して石油ショック後の経営危機からの再建を果たし、同社始まって以来の業績達成にこぎつけた。80年代に激化した日米貿易摩擦では日本車の対米輸出を批判する“日本たたき”の急先鋒としても知られた。90年代に再び経営危機に見舞われ、会長を辞任した。94年2月航空業界や娯楽産業に投資する新会社アイアコッカ・キャピタル・グループ(ICG)を設立し、会長に就任。同年8月経営するリー・アイアコッカ・アソシエーツと米国レジャー関連企業のフル・ハウス・リゾーツが合併し、カジノ経営にも進出。同年米国自動車殿堂入り。84年出版の自伝「アイアコッカ わが闘魂の経営」は全世界で750万部のベストセラーとなった。99年には電気自動車のメーカーを立ち上げるなどして自動車の世界に関わり続け、米国自動車業界の象徴的存在だった。◎ジェファーソン賞 [1985年], 愛国者賞 [1989年]

**アイエロ, ダニー Aiello, Danny** 俳優 ◎2019年12月12日 86歳 ◎1933年6月20日 ◎米国・ニューヨーク市マンハッタン ◎本名=Aiello, Daniel Louis Jr. ◎ニューヨーク・マンハッタンでイタリア移民の子として生まれる。貧しい家庭に育ち、新聞配達や靴磨きで生計を支え、ストリートギャングに加わった時期もあった。高校中退後、16歳で陸軍に入隊し、3年間兵役を務めた。除隊後、ナイトクラブで司会や歌を披露したことからエンターテインメント業界入りを勧められ、俳優を志す。1973年ロバート・デ・ニロ主演の「バング・ザ・ドラム」で映画デビュー。オーディションを経て、「ゴッドファーザーPART2」(74年)、「アパッチ岩・プロククス」(81年)、「ワンス・アポン・ア・タイム・イン・アメリカ」(84年)などの映画に出演。歌手シェールが主演した「月の輝く夜に」

(87年)の演技で一躍注目を浴び、スパイク・リー監督の「ドゥ・ザ・ライト・シング」(89年)のビザ屋の店主サル役でアカデミー賞助演男優賞にノミネートされた。シリアスなドラマ作品からユーモアあふれるコメディまで様々な作品で幅広い演技を見せ、特にマフィア、ギャング映画の脇役として活躍した。他の出演映画に、「カイルの紫のバラ」(85年)、「ラジオ・デイズ」(87年)、「ハードン・ホーク」(91年)、「ジャック・ルビー」(92年、主演)、「レオン」 「ブレタポルテ」(94年)、「ディナーラッシュ」(2000年)など。映画以外にも活躍し、ブロードウェイの舞台「Lampost Reunion」 「German」 「The Floating Light Bulb」などに出演。1981年テレビドラマ「Family of Strangers」でエミー賞を受賞。人気歌手マドンナのヒット曲「ハバ・ドント・ブリーチ」(86年)のプロモーションビデオでは父親役で出演した。◎シアター・ワールド賞「Lampost Reunion」, オビエ賞(1976~77年度)「German」, エミー賞 [1981年] 「Family of Strangers」 ◎息子=アイエロ, リック(俳優)

**アイゲン, マンフレート Eigen, Manfred** 物理化学者 マックス・プランク生物物理化学研究所所長 ◎ドイツ ◎2019年2月6日 91歳 ◎1927年5月9日 ◎ドイツ・ポープム ◎ゲッティンゲン大学卒 博士号(ゲッティンゲン大学) [1951年] ◎1951年ゲッティンゲン大学研究員を経て、53年マックス・プランク生物物理化学研究所に入り、64年所長に就任。65年ブラウンシュヴァイク工科大学名誉教授。緩加法を用いて溶液内高速反応過程を研究し、67年R.G.W.ノーリッシュ, G.ポーターとともにノーベル化学賞を受賞した。著書に「Technics of Organic Chemistry」(58年)、「Mechanism of Inorganic Reactions」(65年, R. G. ウィルキンソンとの共著)など。◎オットー・ハーン賞 [1967年], ノーベル化学賞 [1967年] 「短時間エネルギーバルスによる高速化学反応の研究」, ヘルムホルツ・メダル [1994年] ◎ロイヤル・ソサエティ外国人会員 [1973年], ソ連科学アカデミー会員 [1976年]

**アイブル・アイベスフェルト, イレネウス Eibl-Eibesfeldt, Irenäus** 動物行動学者 ルードヴィヒ・ボルツマン都市エソロジー研究所名誉所長 ミュンヘン大学教授 ◎ヒューマン・エソロジー ◎オーストリア ◎2018年6月2日 89歳 ◎1928年6月15日 ◎オーストリア・ウィーン ◎ウィーン大学(動物学) 卒 Ph.D. ◎1946~49年ヴイルヘルムミネネルク生物学研究所、49~51年コンラート・ローレンツの下で比較行動学研究所にて研究。その後プルザルン、ゼーヴィーゼンのマックス・プランク行動生理学研究所研究員。70年ミュンヘン大学動物学教授。この間、70年ヒューマン・エソロジー研究グループを設立、75年マックス・プランク・ヒューマン・エソロジー研究所(アンデックス)所長。91年以來ウィーン(ルードヴィヒ・ボルツマン都市エソロジー研究所)の名誉所長を兼任。アフリカ、ニューギニア、インドネシア、南アメリカをはじめとする各地へ多くの研究旅行を重ねた。ヒューマンエソロジー国際学会の創設者の一人。オーストリア政府より科学芸術一等名誉十字勲章を受章。著書に「ガラパゴス」 「環礁の王国」 「愛と憎しみ」 「戦争と平和」 「プログラムされた人間」 「ヒューマン・エソロジー—人間行動の生物学」 などがある。



ア ア

◎オーストリア科学芸術一等名誉十字勲章 ◎マックス・プランク協会(名誉会員)

**アヴィーチー Avicii** 音楽プロデューサー DJ ◎スウェーデン ◎2018年4月20日 28歳 ◎1989年9月8日 ◎スウェーデン・ストックホルム ◎本名=バークリグ, ティム(Bergling, Tim) ◎母親は女優のアンキ・リデン。独学で音楽制作を学び、18歳で本格的に活動を開始。シンセサイザーなどを使って高揚感をおおる“エレクトロニック・ダンス・ミュージック(EDM)”の先駆者の一人。2013年シングル「ウォーク・ミー・アップ」がヨーロッパを中心に世界的ヒットを記録し、アルバム「True」は74ヶ国でiTunes1位を獲得。12年、13年のグラミー賞に2年連続ノミネートされるなど高い評価を受けた。マドンナやワールドプレイ、レニー・クラビッツ、レオナ・ルイス、リタ・オラら数多くの人気アーティストの楽曲制作にも参加。ツアーでは一晩につき25万ドル(約2700万円)を稼いだといわれる。14年胆嚢と虫垂を摘出するなど健康問題を抱え、この年に延期された来日公演は16年6月に実現。同年8月健康上の理由でコンサートツアーからの撤退を宣言した。17年音楽活動を再開したが、18年訪問先である中東オマーン的首都マスカットで亡くなった。死因は不明だが、大量の飲酒による急性肝臓炎を患っていた。28歳の若さだった。◎母=リデン, アンキ(女優)

**アヴネリ, ウリ Avnery, Uri** 平和活動家 政治家 イスラエル国会議員 「ハオラム・ハツェー」編集長 ◎イスラエル ◎2018年8月20日 94歳 ◎1923年9月10日 ◎ドイツ・ベックム ◎1938~42年イスラエル建国のためのユダヤ人地下軍事組織、イルグンのメンバー。のち「ハオラム・ハツェー」編集長を経て、65年イスラエル国会議員。グッシャー・シャロームなどいくつもの平和運動の創立メンバーでもある。アリエル・シャロンの軌跡をめぐる著作が多い。◎ライト・ライブリッド賞 (2001年)

**アカカ, ダニエル Akaka, Daniel** 政治家 米国上院議員(民主党) ◎米国 ◎2018年4月6日 93歳 [多臓器不全] ◎1924年9月11日 ◎米国・ハワイ州ホノルル ◎本名=Akaka, Daniel Kahikina ◎ハワイ大学卒 ◎1960~64年ホノルルの小学・ビーチ小学校副校長、校長、65~68年カネオヘ小学校校長などを歴任。77~91年ハワイ州選出の連邦下院議員を経て、90年~2013年同州選出の連邦上院議員を歴任。ハワイ先住民を祖先に持つ初代の連邦上院議員となり、「アロハ大使」の愛称で親しまれた。

**アグアヨ, ペロ Aguayo, Perro** プロレスラー ◎メキシコ ◎2019年7月3日 73歳 ◎1946年1月18日 ◎メキシコ・サカテカス州 ◎アマチュアレスリングを経て、1970年プロレスラーとしてデビュー。75年NWA世界ミドル級王座を獲得。79年新日本プロレスで初来日。グラン浜田から母国団体の王座を2度奪取するなどライバル関係を築き、81年には新日本のWWF(現・WWE) ライトヘビー級王座決定リーグ決勝で浜田を下して初代王者に就いた。92年よりAAAで活躍。2000年新日本プロレスが主催した引退ツアーで息子の

アグアヨJr.とともに来日し、親子タッグを結成、藤波辰爾らと闘った。01年現役引退。リングネームのペロは犬を意味し、日本では「山犬」の異名を取った。15年アグアヨJr.が試合中の負傷が原因で35歳の若さで亡くなった。◎息子=アグアヨ, ペロJr.(プロレスラー)

**アジム王子 アジムオウジ Azim, Prince** 映画プロデューサー ブルネイ王子 ◎ブルネイ ◎2020年10月24日 38歳 ◎1982年7月29日 ◎ブルネイ ◎通称=アブドゥル・アジム(Abdul Azim) ◎オックスフォード・ブルックス大学卒 ◎ブルネイのハサナル・ボルキア国王の第7子。王位継承順位4位。ブルネイのインターナショナルスクールで学び、英国オックスフォード・ブルックス大学に進学。2008年サンドハースト王立陸軍士官学校の士官養成コースに入ったが1週間で退学した。その後、米国ハリウッドで映画プロデューサーとして才能を発揮。ヒラリー・スワンクとエミー・ロササム主演「サヨナラの代わりに」(14年)、シャーリーズ・セロン主演「ダーク・プレイス」(15年)、コリン・ファース主演「さすらいの人オスカー・ワイルド」(18年)などを手がけた。セレブとの親交も深く、マイア・ケラリー、マイケル・ジャクソン、ナオミ・キャンベラらと特に親しかった。未婚だったことからマスコミの“世界的美しき独身王子”リストにも度々取り上げられた。◎父=ボルキア, ハサナル(ブルネイ国王)

**アッシュダウン, パディ Ashdown, Paddy** 政治家 英国自由民主党(LDP) 党首 ◎英国 ◎2018年12月22日 77歳 ◎1941年2月27日 ◎インド・ニューデリー ◎本名=アッシュダウン, ジェレミー(Ashdown, Jeremy John Durham) ◎ペドフォード・スクール卒, 香港大学 ◎インドに生まれ、インドとアルスターで幼少期を贈る。高校卒業後、英国海兵隊に入り、特殊部隊に所属。除隊後、香港大学で北京語を学び、外務省に入省。1983年自由党下院議員に当選、同党スポークスマン。88年自由党と社民党の一部が合併し社会自由民主党(SLD)が成立、SLD党首に就任。89年自由民主党(LDP)に改称。99年まで党首を務め、97年の総選挙では党を躍進させた。2000年ナイトの爵位(Sir)を授けられる。01年政界を引退し、一代貴族。02~06年ボスニア・ヘルツェゴビナ上級代表。

**アスカリアン, ドン Askarian, Don** 映画監督 ◎2018年10月6日 69歳 ◎1949年7月10日 ◎ソ連・アゼルバイジャン共和国ナゴルノ・カラバフ自治州ステパナケルト(アゼルバイジャン) ◎モスクワ教育大学歴史学部 [1973年] 卒 ◎ソ連・アゼルバイジャンのナゴルノ・カラバフ自治州に生まれる。モスクワで芸術と歴史を学び、小さな映画クラブに遇った。1973年頃からウズベキスタンのルスタム・ハムダモフ監督「愛の奴隷」の助監督を務めたが、75年徴兵を拒否し、アルメニアの刑務所に2年間収監される。78年西ベルリンに亡命。83年チェーホフ作「熊」を映画化し、脚本、監督、装置、衣装を全て担当した。アルメニアの作曲家ミタスの生涯を描いた「コミタス」(88年)で国際的な評価を受けた。92年アルメニア独立後帰国し、北ドイツ放送局と共同で自伝的作品「ヴェテティック」(92年)を製作。98年には映画監督セルゲイ・バラジャーノフのドキュメンタリー映画「バラジャーノフ」を手がけた。他の作品にドキュメンタリー映画「ナゴ

---

## 現代物故者事典 2018～2020

---

2021年3月25日 第1刷発行

---

発行者／山下浩

編集・発行／日外アソシエーツ株式会社

〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16 鈴中ビル大森アネックス

電話 (03)3763-5241 (代表) FAX(03)3764-0845

URL <https://www.nichigai.co.jp/>

---

電算漢字処理／日外アソシエーツ株式会社

印刷・製本／株式会社平河工業社

---

不許複製・禁無断転載  
〈落丁・乱丁本はお取り替えます〉

〈中性紙三菱クレームエレガ使用〉

ISBN978-4-8169-2870-3 Printed in Japan, 2021

本書はデジタルデータをご利用いただくことができます。詳細はお問い合わせください。